

2 学年 総合的な探究の時間

教科の 目 標	地域の教育資源を活用した体験的な学習活動を他者と協働し、地域社会の理解、社会と自分とのより良い関わりを考え、自己進路目標実現と自分らしい生き方の実現に向けて、自らの問題意識に基づく課題を解決する能力と自分の考えを他者に効果的に伝えることができる能力を育成する。				
学 年 テーマ	「自分と社会との関わり」 探究テーマ：働くことの意味や価値について 社会人と学生の違いを理解し、職業選択や将来設計に対し、自ら課題を発見し、課題解決のために職業体験（インターンシップ）や協働についての学びを通して自己の進路について探求する。また、様々な活動や体験を通して課題を発見し、解決するための方策について、考えて実施できる行動力や計画性を身につける。				
学 習 内 容	実施月	実施内容	時数	身に付けさせたい 資質・能力	担当
	4 月	オリエンテーション	1	主体性	担任・学年
	5 月	【探究活動】進路探究・進路希望について	1	主体性	担任・学年・進路
	6 月	企業見学	4	主体性・自律心	進路・学年
	9 月	インターンシップ事前指導	1	主体性、自律心 豊かな心	学年・進路
	10 月	インターンシップ3日間 インターンシップ事後指導	18 3	主体性 自律心 豊かな心	学年・進路
	11 月	インターンシップ事後指導 ポートフォリオの活用と設定課題まとめ	2	主体性 自律心	学年・進路
		進学先視察	3	主体性 自律心	学年・進路
	2 月	進路学習活動（次年度の課題設定について）	2	主体性 豊かな心	学年・進路
評価の 方法	以下の評価の観点について生徒のポートフォリオの記録や設定課題に対する取り組み、自己評価、発表活動などの学習の成果を総合的な判断のもと評価とする。 【評価の観点】 ・体験的な学習を通して地域について理解することができたか。 ・観察、体験により収集した情報を的確に記録、整理できたか。 ・課題意識を持ち、解決につながる情報を選択し活用できたか。 ・体験的な学習を通して得たものから自身の進路や自己のあり方、生き方と結びつけて考え、疑問や課題を見いだすことができたか。 ・疑問や課題を各教科で身につけた見方・考え方をもとに考察し、その解決方法について他者と協働することができたか。 ・考察の結果をまとめ、自己の考えを効果的に伝えるための適切な方法で表現することができたか。 ・自己理解や自己適性を高めるために社会や人との望ましい関わり方を主体的に追求しようと行動することができたか。 ・他者と協働しながら積極的に意見交換し、他者の考えを自身の問題解決に活用することができたか。				